

ビジネス心理検定のご案内

(2021年度後期版Ver2.2)



ビジネス心理とコーチング心理のノウハウを 実務に応用できるプロフェッショナルを養成する学会！

2010年5月に当学会創設。ビジネス心理の領域として、マネジメント心理（経営・人材育成・組織改善）及びマーケティング心理（消費者行動・営業・販売・販促・宣伝・商品開発）、さらにコーチング心理検定という3分野があります。そして、これまでの公式オンライン講座とは別に、2021年度からはネット式試験に合わせた動画教材やZOOM式の定例研究会などを用意しています。



会長 齋藤 勇
立正大学 名誉教授

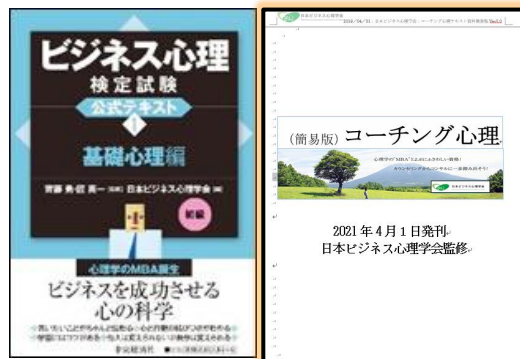


副会長 匠 英一
デジタルハリウッド大学 教授

ビジネスを成功に導く総合的な“心の科学”を実務に活用できるプロフェッショナルを養成するための検定試験

日本ビジネス心理学会が主催する検定試験。初級・中級・上級（上級特別）と3つのレベルの検定試験があり、ビジネス心理を初めて学ぶ人でもプロフェッショナルになるために着実にレベルアップできます。合格すると「認定ビジネス心理マスター」や「認定コーチング心理マスター」などの等級ごとに称号が付与されます。

初級試験



中級試験



上級試験



※中級以上は、ビジネス心理の4部門（マネジメント心理編の①経営心理と②人事心理、マーケティング心理編の③営業心理と④広告心理）から、一つだけを選び専門的な実践知識の獲得を目指します。

※コーチング心理の公式テキストは市販されていませんが、当会サイトでPDF資料にて購入ください。

▼教科書持ち込みやノートを参考にしながらのネット受験制

全ての試験がネット式で自宅でも受験できるため、参考にできるものは何を利用しても可となります。このような試験方式では、暗記式の学びは意味がなく具体的な場面をベースにした解決が重視されるためです。（※スマホだけでも受験可能）

▼わかりやすい解説の動画教材が受験者全てに提供される

受験者には必修として動画教材（初級-5時間分：中級以上-10時間分）が提供されます。テキストの単なる解説以上に、本質的な考え方を中心に事例も豊富な内容です。

▼落ちても2回目は無料で再受験でき個別指導（有料）も可

初回に受験申込みすれば、1回目が不合格であっても2回目は無料で再受験できます。また、落ちた原因など解説を個別指導（有料）で受けることもできます。

ビジネス心理検定で学ぶ8部門の内容

初級検定コース

ビジネス心理初級マスター

⇒ビジネス心理を実務に活かすために基本的な心の科学の考え方や基礎概念。

コーチング心理初級マスター

⇒コーチング心理を実務に活かすために基本的な心の科学の考え方や基礎概念。

中級検定コース

ビジネス心理マスター：①経営心理部門、②人事心理部門

⇒人の能力を高め組織の活力を向上させるためのマネジメント系心理の実践知。

ビジネス心理マスター：③営業心理部門、④広告心理部門

⇒商品企画・販促・営業・サポートの顧客を創造しその満足度を高める実践知

コーチング心理マスター

⇒コーチング心理の実務における部下指導やチーム創りに活かすための実践知

上級検定コース 上級特別検定コース

ビジネス心理上級マスター：①経営心理部門、②人事心理部門

⇒人の能力を高め組織の活力を向上させるためのマネジメント系心理のプロ的な実践知。

ビジネス心理上級マスター：③営業心理部門、④広告心理部門

⇒商品企画・販促・営業・サポートの顧客を創造しその満足度を高めるプロ的な実践知

コーチング心理上級マスター

⇒コーチング心理の実務における部下指導やチーム創りに活かすためのプロ的な実践知

ビジネス心理検定の認定資格の各名称

■ビジネス心理検定の種類と認定名称について ※名称は「●」印のもの

※合格するとビジネス心理に関する専門技能の有資格者として、下記の認定称号が与えられます。

	マネジメント心理分野	マーケティング心理分野	コーチング心理分野
上級 上級特別	●ビジネス心理上級マスター (経営心理部門)	●ビジネス心理上級マスター (営業心理部門)	●コーチング心理上級マスター
	●ビジネス心理上級マスター (人事心理部門)	●ビジネス心理上級マスター (広告心理部門)	
中級	●ビジネス心理マスター (経営心理部門)	●ビジネス心理マスター (営業心理部門)	●コーチング心理マスター
	●ビジネス心理マスター (人事心理部門)	●ビジネス心理マスター (広告心理部門)	
初級	ビジネス基礎心理分野		コーチング基礎心理分野
	●ビジネス心理初級マスター		●コーチング心理初級マスター

検定受験の各費用

	初級	中級		上級		上級特別: 税込) (飛び級)	
	ビジネス心理 コーチング心理	経営 人事 コーチング	営業 広告 コーチング	経営 人事 コーチング	営業 広告 コーチング	経営 人事 コーチング	営業 広告 コーチング
教科書代 (公式テキストは アマゾン等で市販 されています)	※ビジネス心理系 初級用 = 「ビジネス心理」第1巻 中央経済社 ¥3024 中上級(経営・人事) = 「ビジネス心理」第2巻 中央経済社 ¥4104 中上級(営業・広告) = 「ビジネス心理」第3巻 中央経済社 ¥3456 ※コーチング心理系 初級・中級用 = 「コーチング心理公式テキスト」 ¥2500						
Online又は個指導 ※【任意】はポ イント15点分を付与	公式Online講座 【任意】第1巻 月額 7,000	公式Online講座 【必修】第2巻 月額 7,000	公式Online講座 【必修】第3巻 月額 7,000	ZOOM個別指導 3回/計4時間 ※任意34,000	ZOOM個別指導 3回/計4時間 ※任意34,000	ZOOM個別指導 5回/計8時間 ※必修54,000	ZOOM個別指導 5回/計8時間 ※必修54,000
専門動画教材料	必修(5時間) 受験者に提供	必修(10時間) 受験者に提供	必修(10時間) 受験者に提供	必修(10時間) 受験者に提供	必修(10時間) 受験者に提供	必修(10時間) 受験者に提供	必修(10時間) 受験者に提供
受験料	13,800 ※学生:9,800	32,800	32,800	59,800	59,800	113,800	113,800
合計	13,800 ※学生:9800	39,800	39,800	59,800	59,800	113,800	113,800

1. 上記「合計」は「任意」の赤字部分の料金と公式テキスト料は含めていません。
2. Online講座や個別指導は一部任意ですが、15ポイントが付くので受験で有利となります。

ネット式試験による試験手順

1 ネット試験の申込 受験料の振込み

当会サイトからの受験の申込登録してください。
記入時点で自動返信がメールできますので、指定の口座に振込ください。
(請求書や領収書は事務局で発行しませんが必要な方は申し出可)

2 試験の開始

試験はWEBオンライン式であるため、試験当日午前中までにパスワードが受験者にメール通知されます。試験定刻になると指定サイト上から問題がWEB上で自動公開されます。すぐにパスワードで入り、サイト上から記入していきます。
※PCまたはスマホで受験可能ですが、詳しいことは別途通知。

3 試験の終了

回答記入はすべてWEB上で行いますので、記入後に送信ボタンを押せばその時点で完了となります。とくに何もその後する必要はありませんが、一度回答「送信」をしてしまうとやり直しはできません。

4 採点の留意点

試験時間は通信の処理時間を考慮して“5分間”の追加をします。初級試験なら95分になるわけですが、その5分を越えた場合は減点、もしくは失格とします。ただし、明確な理由により、通信等のトラブルが原因のときは例外とします。

●問題／100点満点

- ・ビジネス心理初級は、四択式の全部マークシート式50問
- ・コーチング心理初級は、マークシート式(25問)と**記述式(10問)**の併用型で、配点は均等に50点と50点です。

●試験時間／90分＋5分

●受験合格率／70%

●公式オンライン講座の任意選択／15点分の得点付与

初級受験は、18歳以上の成人が条件です。問題は具体的な対話や事例を軸にした応用になり、暗記的な基礎問題はなく、現場での判断を問う文章題の4択式です。

なおコーチング心理の公式テキストはまだ市販されていないため、学会サイトにあるPDF版**(有料)**をご利用ください。

中級

- 問題／**200点満点**
 - ・ 下線部の説明や文の穴埋め記述式(各50文字以内)
- 試験時間／90分+5分
 - ※ 初級と中級の両方の同日W受験も可能
- 受験者合格率／60%
- 必修「**公式オンライン講座**」は必ず事前受講のこと

中級受験は、初級合格後に受けるものですが、今季より初級と中級を同時に受けるW受験も可能となりました。

試験は専門部門に分かれて受験するので、公式テキスト第2巻または第3巻、コーチング心理版のいずれかを選び専門分野を明確にして受験ください。

●問題／200点満点

・記述式5問／各問500文字～800文字程

※面接はZOOM会議式で2人の面接官が実施

●試験時間／記述式＝90分、面接式20分（計110分）

●受験者合格率／50%

●任意「ZOOM式個別指導」（計3回）は得点15点付き

上級受験は、中級合格が前提です。

試験は中級と同じく専門部門に分かれ、記述問題の文字数が中級よりずっと多くなります。

試験得点の配分率は、記述式と面接式で100、100で計200点満点（合格最低点120点）となります。

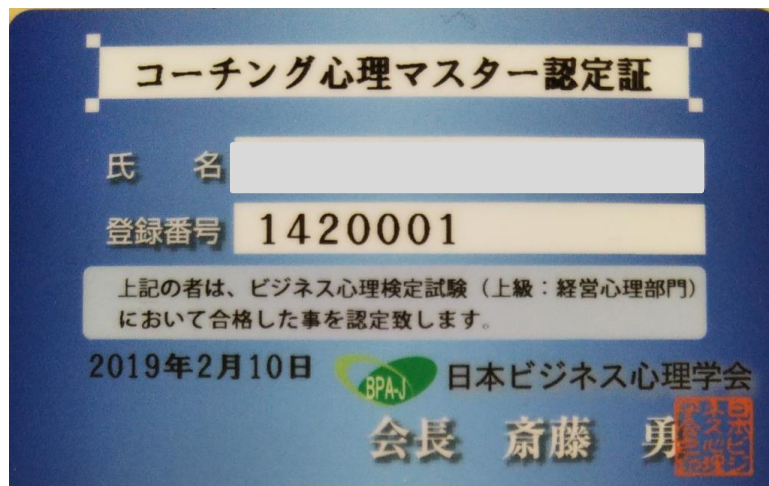
上級特別

- 問題／200点満点
- ・面接式30分のみ
- ※面接はZOOM会議式
- ※必修「ZOOM式個別指導」(5回計8時間分)
- ※必修「ビジネス心理塾」(無料)に2回参加する
- ※任意「公式オンライン講座」は各巻ごとに8点ポイント付く
- 受験者合格率／50%

「上級特別コース」は短期取得の“飛び級制度”です。初級や中級は受験せずに合格をめざしたい方で、すでに高い実務経験が3年以上あり、心理系や経営系の資格を持っている方(資格なくても実績証明書を出して受験できます)。そのうえで、次の3つが事前の準備事項としてあります。

- 1: 必修「ZOOM式個別指導」(計5回)を受講すること
- 2: 「ビジネス心理塾」(定例第3土曜午前10時半~12時15)に最低2回は参加すること。
- 3: 任意「公式オンライン講座」は各巻8点ごとの得点付与

■検定に合格されると、「認定証カード」(※下記写真)と、紙の「合格証」が自宅に郵送されます。



▼教科書の暗記ではなく、事例に対応した学び方にする

1 【初級の学び方】

教科書（参考書含む）など見てもよい試験であることから、暗記型の学習法ではなく内容の本質的な理解が重要となってきます。指定テキストを3回以上読み、その事例や推薦図書、当学会主催の各種ZOOM式研究会や「ビジネス心理塾」などに参加ください。

2 【中級の学び方】

中級は全て文章題の下線の説明や穴埋め式の記述式の試験であるため、1回答当たり50文字以内で書きます。次の例題のような形式です。

『ビジネス心理検定で合格するためにどんな学び方がよいのか？ それは“学び方”を受検式ではなく、知識の“所有の心理学”ではなく“使用の心理学”に変革していくことです。このような目的の学習スタイルをどう変えるのか、それがビジネス心理で強調されている「戦略的学習」や「学びほぐし」の課題（※1）となるものだからです。

これは自分の知識を再構成していくよりも、新たな知識の習得であり、試験問題にいか
に効率的に対処していくかが“(A)”となっています。・・・以下略』

※1の回答は⇒「褒めて育てよ等の経験知を内省し直して、叱る必要性がわかるなどのスキーマレベルの学びのこと」といった45文字になります。

3 【上級の学び方】（※「上級特別」コースは面接30分のみ試験です）

上級は記述（大問5つ）と面接（20分）の二つがあり、記述は各問500字～800字です。問題例としては「レジリエンスの育成を具体的な企業例をもとに論じなさい」といった実践課題に近い内容を問います。面接は二人の面接官から質問を受けます。

【定例】（無料）ビジネス心理塾

（ZOOM式：定例の毎月第3土曜午前10時30分～12時15分）

【内容】 定例会として当会上級合格者ら専門家との対談を中心にしたバラエティのある内容です。入門としてだけでなく各分野で活躍する心理コンサルの思考や行動の仕方など互いに学び合えるものです。

前半の1時間はナビゲータ役とパネラーの対談式、後半は参加者の質問を受けながら討議する方式です。

ナビゲータは当会理事（匠他）ですが、対談のパネラーは各回で変わります。参考動画⇒ <https://www.youtube.com/watch?v=UBiemttPL5E>

【定例】（有料）コーチング心理研究部会

（ZOOM式：定例の毎月第4土曜10時半～12時半）

【内容】 会員制ですので正規会員は無料（年会費¥2万）、誰でも初回のみ参加は無料です。

毎回、順番にレポーターを決め、参考図書を軸に発表・解説してもらいます。輪読会的な形ですが、ナビゲータ（当会理事）がコメントしながら互いの理解を深めていきます。

参考動画⇒ <https://www.youtube.com/watch?v=uMBrpxG3JEo>

▼【推薦図書】 ※すでに店頭で販売されていないものはアマゾン等でご購入ください。

＜基礎心理分野＞

- 1: 齋藤勇著『図説: 社会心理学入門』(誠信書房)
- 2: 高橋昌一郎監修『認知バイアス事典』(フォレスト出版)

＜マネジメント心理分野＞

- 1: 匠英一著『認知科学: 最強の仕事力』(高橋書店)
- 2: 榎本博明著『ビジネス心理学大全』(日本経済新聞出版)

＜マーケティング心理分野＞

- 1: 匠英一著『ビジネス心理学: 42の具体例で学ぶ顧客の心のつかみ方』
(経団連出版)
- 2: 花尾由香里、他著『消費者行動の心理学: 消費者と企業のよりよい関係性』
(北大路書房)

＜コーチング心理分野＞

- 1: 岩井俊憲著『勇気づけの心理学』(金子書房)
- 2: ロバート・ビスワス・ディナー著『ポジティブ・コーチングの教科書』(草思社)
- 3: 森俊夫著『ブリーフセラピーの極意』(ほんの森出版)

当検定関連のサイトご案内

ビジネス心理検定

トップ 動画で学ぶビジネス心理 検定試験 試験問題例 オンライン講座 認定講座・セミナー 学会組織

ビジネススクールでは学べない最先端の心理学
ビジネスを成功させる心の科学

ビジネス心理検定

CERTIFICATION TEST FOR BUSINESS PSYCHOLOGY MASTER



日本ビジネス心理学会主催

2021年
検定試験

試験
日

2021年6月5日

ネット試験

検定試験は年2回（6月と12月）実施



📌 全てネット（WEB）式試験になります！

ビジネス心理検定

2021年6月春季試験

コーチング心理検定

2021年6月春季試験

ネット式試験について

受験者の方へ

▶ 速報：コーチング心理公式テキスト（pdf）公開

◆補足版コーチング心理テキスト（Ver1.1）⇒

◆簡易版コーチング心理テキスト（Ver1.1）⇒

◆応用版コーチング心理テキスト（第1部）Ver1.1⇒

注目トピック

■個別コーチングのサービス

「ビジネス心理検定センター」の担当企業(株)CATは、日本ビジネス心理学会に委託されて、事務処理の運営管理をしています。



日本ビジネス心理学会
Business psychological Association of Japan

■ ビジネス心理学会 (BPA-J) 本部事務局

【住所】〒103-0007

東京都中央区日本橋浜町2-18-5藤光ビル3F

(株)CAT内

セミナー・受講の相談等の連絡：takuei@bpa-j.org

学会サイト：<http://www.bpa-j.org/>

検定センター：<http://bpmaster.jp/>